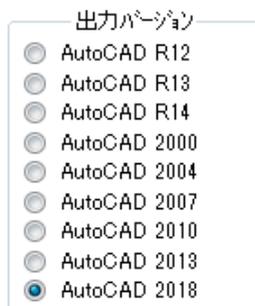


CADPAC CIVIL Ver.17 新機能

CADPAC-CIVIL Ver.17 で追加・拡張された機能の概要をまとめます。
機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。(Ver.16 からの差分です)

1. DXF/DWG 入出力 AutoCAD の 2018 ファイル形式に対応しました。

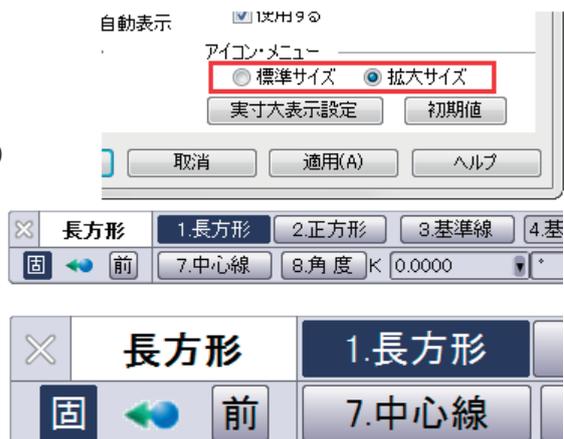


DXF/DWG 入力 レイアウト空間の反転ブロックも正しく変換できるようになりました。

2. 高解像度モニター対応 3K や 4K の高解像度モニターを使用すると、右パネルや CSB などが解像度に準じるため小さく見え操作がしづらくなります。 補助 / システム設定 / 表示でアイコンメニューのサイズを [拡大サイズ] に指定すると、下記項目のサイズを自動で大きくする (固定値で約 2 倍) ことができ、操作しやすくなります。

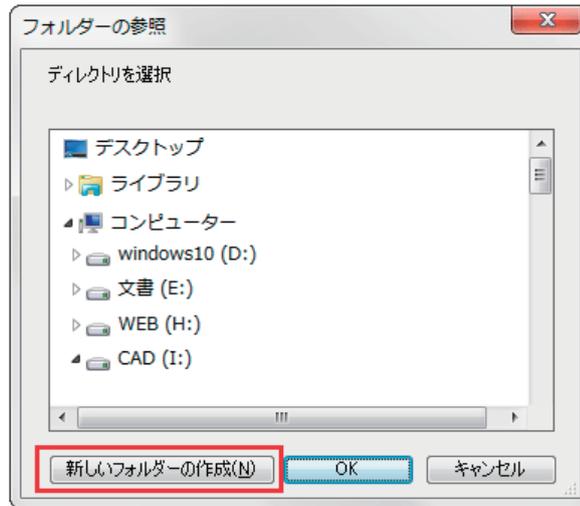
【Ver.17 で拡大表示できる項目】

- ・プルダウンメニュー
- ・右パネル
- ・CSB
- ・メッセージバー
- ・アイコンメニュー
(Ver.16 で対応済み)



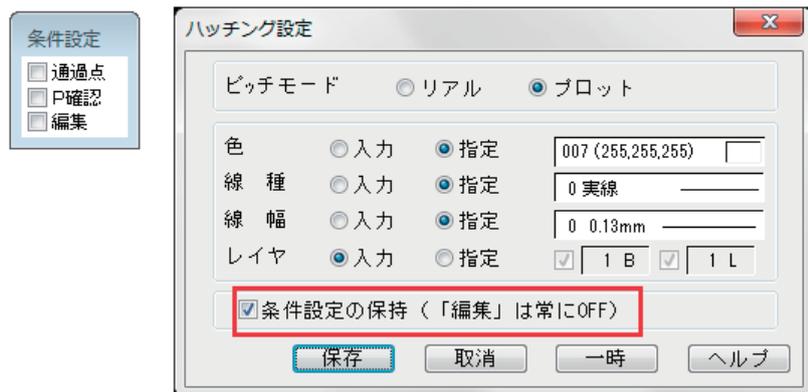
3. 環境設定 保存先フォルダ作成

補助 / 環境設定で保存するフォルダを指定する際、保存先フォルダを新たに作成できるようになりました。



4. ハッチング 条件設定の前回保持

ハッチング作成時の条件設定における通過点・P確認の各モードを設定ダイアログボックスで指定し保存することができるようになりました。(編集モードを除く)



5. 平行寸法、 オフセット寸法 接頭語の自動オフ

平行寸法とオフセット寸法の一括モードの時、接頭語がオンでも複数寸法が作図された場合、接頭語を付加しないようにしました。この機能は、設定が[一括モード]の時のみに有効な機能で、逐次モードの場合はオンにできません。設定ダイアログボックスで指定します。

